

平成29年度農業青年組織等活動活性化事業

事業主体名 鹿児島県花壇苗生産者協議会

1 目的

パンジーなどいわゆる花壇苗「定番品目」は、県内外の大規模生産者から鹿児島県内市場向けに安価かつ大量流入しており、低価格競争の様相を呈している。

そのような中、比較的小規模な経営に取り組む鹿児島県内の若手花壇苗農家は、生産した花壇苗を主に県内向け出荷しているが、低価格競争では経営的に立ちゆかなくなる恐れがあるため、消費者にとって新奇性および信頼性が高い品目の、高単価・小ロット・多チャネル販売に取り組んでいく必要がある。さらに、新奇品目は信頼性の面から敬遠される傾向にあるため、購入してもらうには鹿児島の気候・土壌への適合性情報が不可欠である。

そこで今年度、鹿児島の気候に適した信頼性の高い新奇品目の選定に取り組む。



写真1.花市場で定例会実施

2 実施状況

(1) 先行研究・他県類似事例調査の実施

- ・秋冬花壇苗として当地域で有望と思われる6品目を選定。

(2) 露地植え耐候性試験の実施

- ・会員在住3地域（出水市，薩摩川内市，南さつま市）において、選定品目の耐候性（特に耐寒性）や連続開花性、株張り等の花壇苗としての商品性を確認した。
- ・結果、4品目（はい性パンジー，ダイアンサス，チェイランサス，アガスターシェ）を有望品目として選定し、需要の多い園芸シーズンに計画出荷するための栽培マニュアルを作成した。



写真2.選定品目の3地域での試作

3 今後の課題，取り組み

(1) 課題

- ・今回の選定品目の中にも花色のバリエーションなどに問題点が見られたため、市場および仲卸業者等との連携が必要。
- ・本活動を共に取り組む会員の確保

(2) 今後の取り組み

- ・今回選定した4品目の次年度の増産，出荷。
- ・仲卸業者，小売店の意見も取り入れた新規品目選定体制づくり
- ・9月2週から10月1週の端境期向け商品の開発（季節感を感じさせる品目など）



写真3.作成した栽培マニュアル



写真4.有望品目「はい性パンジー」



写真5.有望品目「ダイアンサス」



写真6.耐寒性弱い品目